

副専攻科目担当教員に伺いました

Q ご担当の“Media and Communication Studies”について講義の概要を教えてください。

A この講義はメディア理論に基づき映画やテレビ番組、ポップソング、新聞記事、ウェブサイト、ラジオ番組を分析し、社会におけるメディアの役割を理解することを目的とします。

Q 講義で工夫していることや気をつけていることはありますか？

A この講義では、コンテンツ(人間社会とメディア間の相互作用)が常に最新であることが重要です。そのため必要に応じて、新しい理論や新しいメディアを講義内容に組み込んでいます。

Q Advancedコース(副専攻プログラム)の履修に関心を持っている学生へのメッセージ

A このコースは、絶え間なく変化する国際社会で成功するために必要な知識、スキル、世界観を身につけ、積極的かつ進歩的に貢献できるマインドを養い、英語スキルの向上を奨励するよう構成されています。このチャンスを逃さず、楽しく自分自身を向上させてみませんか。



Adam Hailes先生

アダム・ヘイルズ

外国語学部 英米学科

副専攻科目の履修について学生に聞いてみました

Advancedコース1期生

大石 歩夢さん (外国語学部 中国学科)

Q 副専攻科目を履修していて楽しいと思うことは？

A 日本以外の視点から世界や日本のことを知ることができたことです。専門用語を学べたことも大きいです。

Q 副専攻科目を履修して難しい、大変だと思うことは？

A 全て英語で行われる授業は初めてだったので、話を理解し、その場で自分の意見を英語で述べる一連の流れに最初のうちは苦労しました。間違いを恐れず積極的に発言することで徐々に克服できたと思います。また、レポートや課題も最初は時間をかけて取り組みました。回数を重ねるうちに着実にこなせるようになったと思います。専門分野の勉強との兼ね合いは、2年次から専門の授業も増えたので大変でしたが、新しい知識を修得することは大変な分、達成感も大きいです。

Q 副専攻科目を履修して良かったと思うことは？

A 興味のある分野の専門知識や英語力を身につけられたことです。副専攻科目で学んだことは主専攻の授業と重なる部分もあり、専門分野についてもより理解を深めることができました。また、国際的な視野を得て、以前よりも物事を多角的に考えるようになったと思います。その他、他学科の学生との横のつながりができたこともよかったです。

Q Advancedコースは自分のキャリアにどのように活かそうですか？

A 現在、就職活動を進めていますが、どのキャリアであっても英語は活かされると実感しています。私自身は、公務員志望でグローバル人材として活躍したいと考えています。